

見 本

CALIBRATION REPORT

ユーザー名	*****株式会社
品名	サーモレコーダー
メーカー名	エスペックミック
型式	RT-14/RTH-1010
製造番号	*****/*****-1, *****-2
校正日	****/**/**
校正項目	温度
校正場所	校正証明グループ
周囲温度湿度	** °C ** %

使用標準器

品番	計測器名	メーカー名	型式	製造番号
13120120015	白金抵抗温度計(2次)	岡崎製作所	Pt100/1502A	GS44011/A88082

この校正成績書は、当社のトレーサビリティスタンダードに準じて校正を実施し、その結果を示したものです。この校正に使用した計測器は、国家標準とのトレーサビリティが確保されたものを使用しております。

Date of issue ****/**/**

エスペック株式会社
 テストコンサルティング本部 西日本試験所
 校正証明グループ
 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5
 TEL 078-951-0961 FAX 078-951-0967



Calibrated by _____

Approved by _____

見本

CALIBRATION REPORT

ESPEC

No. *****

校正結果

チャンネル1 センサの製造番号：*****-1

設定温度 (°C)	標準の値 t_s (°C)	サーモレコーダーの指示値 t_i (°C)	器差 $t_i - t_s$ (°C)
-30	-30.0	-30.0	0.0
20	20.0	20.0	0.0
100	100.0	100.1	+0.1

チャンネル2 センサの製造番号：*****-2

設定温度 (°C)	標準の値 t_s (°C)	サーモレコーダーの指示値 t_i (°C)	器差 $t_i - t_s$ (°C)
-30	-30.0	-30.1	-0.1
20	20.0	19.9	-0.1
100	100.0	100.0	0.0

校正方法

温度校正槽の中に、被校正品と標準器をセットした後、校正温度にて運転します。
温度校正槽の温度の安定後に3回測定し、その平均値を指示値とします。

以上